

地理歴史科（日本史） 学習指導案			
単元名		国民国家と明治維新 「日本史B※現行」（歴史総合※新）	
単元の目標 （単元で育成する資質・能力）		① 列強の進出と植民地の形成、日清・日露戦争などを基に、列強の帝国主義政策とアジア諸国の変容を理解すること。 ② 帝国主義政策の背景、帝国主義政策がアジア・アフリカに与えた影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、帝国主義政策の特徴、列強間の関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現すること。	
具体的な評価規準			
知識・技能		思考力・判断力・表現力	主体的に学習に取り組む態度
<ul style="list-style-type: none"> ・欧米列強の海外進出と植民地の形成について、背景や要因、経過、結果を理解している。 ・日清・日露戦争について、背景や要因、経過、結果を理解している。 		<ul style="list-style-type: none"> ・欧米列強の植民地争奪に対する諸地域の対応について考察し、表現している。 ・日露戦争後のアジア・アフリカの動向及び日本の対外姿勢・政策から、日露戦争における勝利の歴史の意味について考察し、表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・知識・技能を率先して身に付けようとしている。 ・資料から自ら情報を探し、活用している。 ・本単元で扱った国や地域以外の動向について関心が高まっている。 ・本単元での学びを通して、次時以降の学習に対する意欲が高まっている。
単元計画			
次	時	評価規準と評価方法	学習活動
一	1	【評価規準】 ・知識・技能を率先して身に付けようとしている。 ・欧米列強の海外進出と植民地の形成について、背景や要因、経過、結果を理解している。 【評価方法】 行動の観察、記述の点検、記述の分析	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントをまとめる。 ・テキストを読む。 ・演習問題に取り組む。
	2	【評価規準】 ・資料から自ら情報を探し、活用している。 ・欧米列強の植民地争奪に対する諸地域の対応について考察し、表現している。 ・本単元で扱った国や地域以外の動向について関心が高まっている。 【評価方法】 行動の観察、記述の確認、記述の分析	<ul style="list-style-type: none"> ・問に対する答えを個人で考える。 ・グループで話し合い、考えをまとめる。 ・まとめたことを発表する。 ・授業の感想を書く。
二	3	【評価規準】 ・知識・技能を率先して身に付けようとしている。 ・日清・日露戦争について、背景や要因、経過、結果を理解している。 【評価方法】 行動の観察、記述の点検、記述の分析	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントをまとめる。 ・教科書を読む。 ・演習問題に取り組む。
	4	【評価規準】 ・資料から自ら情報を探し、活用している。 ・日露戦争後のアジア・アフリカの動向及び日本の対外姿勢・政策から、日露戦争における勝利の歴史の意味について考察し、表現している。 ・本単元で扱った国や地域以外の動向について関心が高まっている。 ・本単元での学びを通して、次時以降の学習に対する意欲が高まっている。 【評価方法】 行動の観察、記述の確認、記述の分析	<ul style="list-style-type: none"> ・問に対する答えを個人で考える。 ・グループで話し合い、考えをまとめる。 ・まとめたことを発表する。 ・授業の感想を書く。